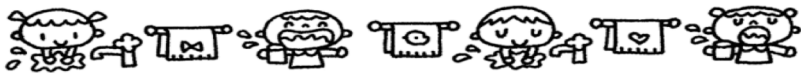




たけのこ

今年の冬はその日ごとに陽気がかなり不安定であったことや、子ども達の衛生習慣が良かった為か、インフルエンザは爆発的にはひろがりませんでした。それでも今も罹患した子どもやそのご家族があり、また、今後もノロウイルスといった感染性胃腸炎の流行もニュースなどでは心配の声が聞かれます。まだまだ気は抜けません。【うがい・手洗い・栄養・睡眠】をしっかりととり、平成28年度 残り3月を健康で過ごして参りましょう。

感染症に気を付けましょう



手洗い・うがいはかなりいい！

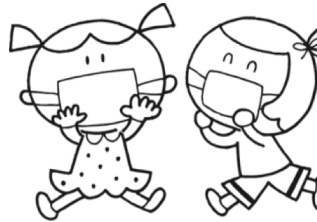
荻窪保育園の子ども達は本当に戸外遊びが大好きです。ばら組になれば、朝の登園後から1時間ぐらいは戸外遊びです。広い園庭を駆け回ったり、園庭の隅っこに上手く身を滑り込ませて、植物や虫といった生き物の観察に没頭していたり、と遊び方は様々ですが同じ1時間を子ども達それぞれが有効活用している様に思います。

戸外は室内のように空気が殆ど動かない所と比べると、同じ空気が一定の場所にとどまらず流れているため、マスクの必要性も無い事が言われています。けれどもマスクをしていないと喉の粘膜の渇きはかなりあり、ウイルスの恰好の住処にされてしまう心配が出てきます。 保育園の子ども達は入園した時からずっと【うがい・手洗い】を感染症流行期に拘わらず、行う様に習慣づけられてきたせい、戸外から室内に入れば自然と水道の前に並んで、お喋りを楽しみながら順番を待ち【うがい・手洗い】を行っています。(感染症最流行期の2月からは『手指用アデチノール』での消毒を励行) 一生懸命取り組んでいるからこそ、爆発的な感染症の流行に繋がらないのだと思います。保育園でも家庭でも、【う



★つめは短く整っていますか？

子どもは色々な物を触るので爪にばい菌が入り易いです。また、爪は怪我予防の為にも短く整えておきましょう



★人混みではマスクの着用。(咳がある時は特に気を付けましょう)

ウイルスは咳やくしゃみで飛散します。



★感染症流行期は用心しましょう。

【発熱・嘔吐・下痢】等の臨床症状があった場合には、『胃腸炎(お腹の風邪)』である事が疑われます。「解熱したので」「嘔吐は(下痢は)1回だけだったので」で登園すると、お子様にも、また保育園の他のお友達にも迷惑がかかってしまいます。症状のおおよその消失時期までご家庭で様子を見られるのであれば、対症療法でも構わないと思いますが、園に預ける(集団生活を希望)場合は医師に受診し診断を受ける様にして下さ

